



大樹

令和5年6月30日
流山市立八木南小学校



プロセスを大切に

蒸し暑くじめじめとした日が続いています。七夕の笹が飾られているのをいくつか目にしました。7月7日は「小暑」とも言います。梅雨が明け本格的に暑くなっていくことからのいわれだそうです。蒸し暑さに負けず、プールからは子供たちの歓声や朝の会での全力の歌声が聞こえ、思わず顔が綻んでしまいます。今月は、1年生の公園探検や2年生の町探検等、保護者の皆様や地域の皆様のご協力のもとに体験活動も行うことができました。ありがとうございました。2年生、4年生は校外学習を存分に楽しんでできました。「目標を意識して行動できた」「思いやりはもう少しだった」「ニュートリノって何?と思っていたけど、何もかも通りぬけてふしぎだった」「友だちに声をかけてもらえてうれしかった」等様々な感想や、成果と課題が見られました。



明日から7月。今年度から導入される WEB 百科事典 Sagasokka!を開けてみると、最初のページには「今日は何の日?」と出てきます。7月1日を見てみると、2020年は「プラスチック製レジ袋の有料化がはじまる」と書いてありました。他にもいくつか紹介されており「へえ～」と思いながら見ていたら、あっという間に時間が経っていることに気がつきました。

歴史的に特別な日ではなくとも、誰にでも自分にとってちょっと記憶に残る日はあることと思います。4月に入学や進級をした時に「これを頑張りたい、これに挑戦したい」という目標を考えてから約3か月が経った夏休み前のこの時期に、ぜひ振り返ってみてください。「頑張っているけれど、まだ達成はされていない」「目標が高すぎた」という人もいれば「これからもこの目標で続ける」「次のステップに進む」という人もいるでしょう。学習面でも生活面でも、うまくいかないことがあると笑顔は消えてしまうかもしれません。「自分の考えや気持ちを伝えるには?」「具体的にどうしたらいいのだろう」「公共の場ではどう過ごしたらいいかな」「もしかしたら誰かが手伝ってくれていたのかな」等、振り返り、プロセスを大事にしてほしいと思っています。そして、何かを乗り越えたり、粘り強く取り組んだりしたその先にある笑顔を目指してほしい。2学期以降の更なる成長につなげていくために我々も支援を続けていきたいと思っています。3週間



をしっかり過ごしたら、夏休み。時間割はありません。家族の一員として家の手伝いをする、夏休みならではの体験を試みる、本をたくさん読む等、ご家族でぜひ話し合ってみてください。これからも、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美